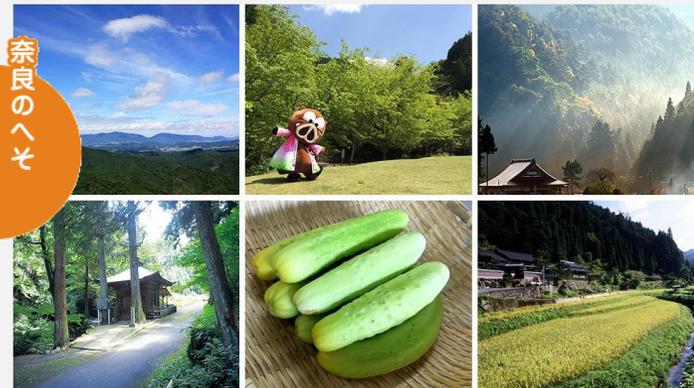


背景

- ▶ 森林面積97%、平均標高455m、吉野林業の発祥の地
- ▶ 過疎化に伴う人口減少、後継者不足で林業従事者が減少



奈良のへそ
黒滝村



現状の課題

- ▶ 環境保全事業、バイオマス関連事業、国内木材需要の増加
- ▶ 林業・木材産業の人材育成、移住定住の受け入れが急務

事業の目的

森を守る

地域振興

CO2排出量削減

- ▶ 林業の担い手育成 → 若者の移住定住を促進
- ▶ 木材等の森林資源の流通拡大 → 関係人口の拡大
- ▶ 森林の保全・活用 → 広範囲な環境保全 → CO2排出量削減



これまでの取組

- ▶ 黒滝村森林組合と協働して、地域外から林業従事者を受け入れ（住居支援、育成支援）
- ▶ 技術者のスイスでの研修派遣、特殊伐採技術向上支援 → 地域外での森林管理依頼が増加
- ▶ 木工業の後継者育成支援 → 木工集団の組織育成支援 → 森林資源の流通拡大支援

事業内容

① 林業の担い手育成と組織の充実

森林管理のプロ集団による
地域内外での森林管理



事業 内容

②木工業の後継者育成と組織の充実

木工技術の継承と地域産木材の流通拡大

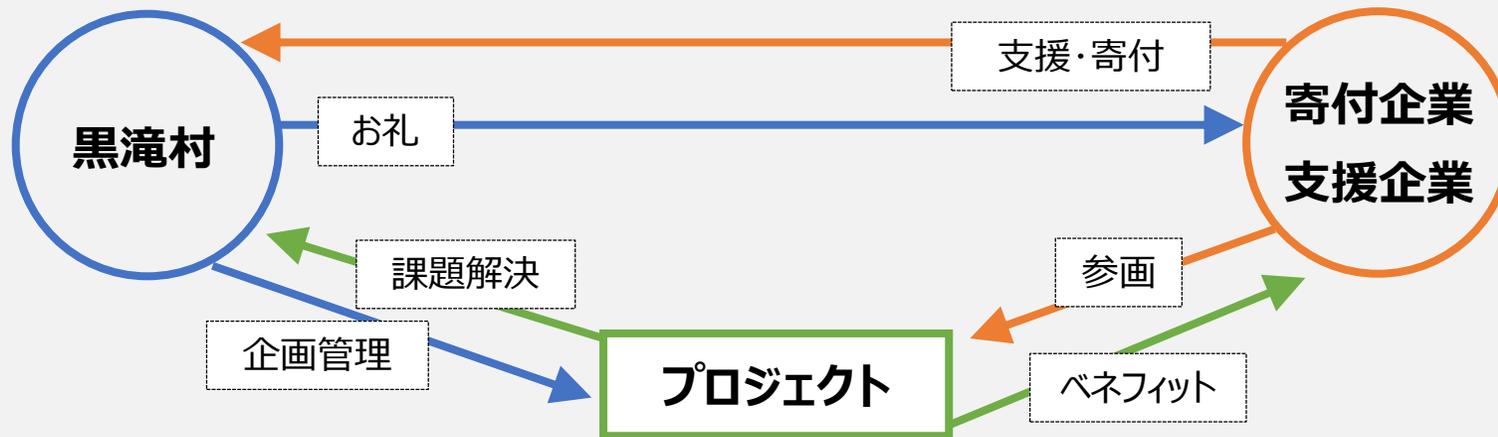


③森林の保全・活用

森林体験ガイドの育成と研修受け入れによる関係人口拡大



得られる 成果等



【得られる効果】

- 温室効果ガス削減事業への参加による社会貢献、企業価値の増加
- 企業の森や森林体験事業等を通し社員のリフレッシュと意欲向上等

企業の皆様 に求める もの

【企業の皆様をお願いしたいこと】

▶ **協働して地域課題の解決**
(マンパワー不足の解消)

▶ **企業版ふるさと納税での寄付協力**
(地方創生事業の財源)



その他のプロジェクトについて、詳細は黒滝村ホームページへ